

思い出し

伴谷小学校校報
第406号
令和元年9月2日
全校児童424名
文責 中島 園子

裏山に
一つの道や
葛の花
野村 喜舟



～学校の主役は、子どもたち 子どもたちの主体性を1番に～

長かった夏休みも終わり、学校はまた、子どもたちのかわいい声とにこやかな笑顔に溢れています。子どもたちそれぞれが、この夏休みにおうちの人や親戚の方々、地域の方々等とふれあいを深め、各地区で実施いただきましたラジオ体操やキャンプ、地蔵盆等において豊かな体験や学びを得て、一回りも二回りも大きくなってもらいました。これも、偏に、保護者様や地域の皆様、関係機関の皆様のご支援・ご協力のおかげと感謝申し上げます。ありがとうございました。引き続きまして、2学期も何卒、宜しくお願い致します。

また、8月24日(土)には、早朝より、PTA夏の愛校作業を実施いただき、暑い中をお世話になりました。通学路の草刈りや排水路の掃除、学校の裏山の草刈りや溝掃除、校舎の窓ふき等々に汗を流しながら作業いただき、子どもたちの安心・安全のために環境を整えていただきました。重ねて、お礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、この夏休みには、学校代表として、下記の大会や事業に高学年が参加しました。**伴谷っ子の素晴らしい!!**姿が、ここにもキラキラと見ることができましたので、紹介致します。

■小学校水泳記録会水口7ロック大会-6年生-



7月25日(金)、町内6校の6年生が一堂に会し、1学期取り組んだ水泳学習の成果を発揮しました。他校の児童と競い合って自分の記録に挑戦し、友だちの頑張りに大きな声援を送りました。入賞に8名と1チームが入り、そのうち100m平泳ぎ(男子)と200mリレーに於いて新記録を出すことができました。会場を後にする時に、6年生全員で「ありがとうございました。」と一礼する姿には、お世話になった先生方や会場校への感謝の心が込められ

ていました。(^^)

■市小学校児童会リーダー研修会-5年生代表2名参加-

8月1日(月)、市内の5年生代表が赤十字や青少年赤十字の活動から一人ひとりが考えて行動することの大切さを学び、学校紹介やゲームを通して他校の児童と仲よく交流しました。閉会式には、本校児童が代表として挨拶をし、他校の友だちと楽しく触れあったことへの喜びと感謝の気持ちを伝えることができました。(^^)

■広島平和記念事業-6年生代表2名参加-

8月5日(月)・6日(火)、市内の6年生代表が広島平和記念事業に参加しました。出発式では、本校児童が代表として挨拶をし、平和を願って出発に臨む気持ちを伝えることができました。この2日間では、平和記念資料館を見学したり、広島平和記念式典に参列したりして平和の尊さ、命の尊さを噛みしめてきました。また、本日の始業式でこの事業に参加して感じたことや考えたことを全校児童に伝えました。五感を通し、心を揺れ動かして学んできた発表に、児童、教職員ともに聞き入りました。(^^)

この2学期に大切にしたいこと—学校の主役は、活動の主役は、子どもたち— 教職員がどんな学校を、どんな学級を描こうとも、その主役は子どもたちです。子どもたちが笑顔で主体的に活動する姿が学校にある。これが一番大切です。そのためには、子どもたちの思いや考えに耳を傾け、声かけ一つにも、子ども自らが気づき、考え、行動するような表現を大切にしていきたいと考えます。2学期は大きな行事が続きますので、させられる子ではなく、自らする子に育てていきたいと考えます。滋賀県教育会会報「滋賀教育」の「湖風」欄(吉永幸司先生執筆)に、保護者様の素敵な声かけが記載されていたので、紹介させていただきます。

テストの点が悪く不機嫌で帰ってきた。隠そうとするテストは、できる問題をミスしている。前日まで、勉強しているので確実に正解になる筈の問題であった。「どうせ、僕は勉強してもだめなんだ。」自らを蔑むような言葉を吐く少年に父親は次のように言葉をかけた。「テストの点はおまえの実力通りには、出ていないことをお父さんは知っている。」「分からないから点数にならなかったのではない。問題を解く力はある。お父さんはこのテストに80点をつけたい。」子どもに、このように伝えた後、「けれど、分かっているけれど点数に表れなかったことは、どこかに間違いがあったり、ミスがあったから。先生にも分かってもらうにはどうしたらいいのか、このテストから考えるのが勉強だよ。」と課題を与え、**考える機会を作った**。点数が悪くて自信をなくしていた少年は、「お父さんの80点」に納得し、テストの見直しをしたという。

9月

主な行事予定

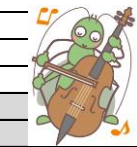


伴谷っ子の

～学びのあしあと～



月日	曜日	行事予定
9/1	日	
2	月	始業式 給食開始 5校時後、集団下校15:00
3	火	身体測定(4・6年) 紙芝居会
4	水	おはようモン太くん5年 身体測定(2・3年) 5年びわ湖学習 移動図書館 集団下校
5	木	身体測定(1・5年)
6	金	ハートフルタイム
7	土	
8	日	
9	月	委員会活動 たてわり遊び(昼)
10	火	モン太くんのお話会 避難訓練(地震)
11	水	55交流 集団下校
12	木	学習公開① 1年親子活動②③ 5年親子活動⑤⑥
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	応援団長会議(昼) 避難訓練予備日
18	水	5年校外学習 集団下校(5年以外)
19	木	5年こども電話教室
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	秋分の日
24	火	
25	水	集団下校
26	木	1年校外学習 諸費引落日
27	金	4年やまのご学習
28	土	
29	日	
30	月	委員会活動



文化芸術による子供育成総合事業 一巡回公演事業一 公益財団法人梅若会 能楽公演

■事前ワークショップ 6月25日(火)

子どもたちが馴染みのない“能”に少しでも関心をもって本公演を楽しんで鑑賞できるようにと、公益財団法人「梅若会」の先生のご指導の下、見て・感じて・触れて体験する「ワークショップ」が行われました。

能の起こりが室町時代に遡り、音楽劇のようなものであることや、雛壇の5人囃子は能をしているということ等、歴史や豆知識をお教いただきました。実際に小鼓や太鼓の体験もさせていただきました。



また、構えの時に扇を舞台につけたり、足を滑らせて摺り足で歩いたりすることは、元々は農耕民族であったことから大地からパワーをもらうという意味が込められていることも学びました。

■本公演 7月2日(火)

当日は、人間国宝でおられる観世流梅若会家当主四世梅若実先生にご来校いただき、伝統芸能を公演いただき、本物の舞台芸術を鑑賞させていただきました。

公演前の梅若先生のご挨拶では、想像力を働かせて観ることや観て感じることを大切にしてほしいとお話いただきました。体育館が能舞台となり、全校で狂言「柿山伏」と能「殺生石」を鑑賞させていただきました。低学年の座席等にご配慮をいただきおりましたが、大変よい態度であったことに、また児童代表2名の感想も入れたお礼の言葉にお褒めの言葉を頂戴いたしました。



お知らせとお願い

～ありがとうございました～

■甲賀市出身のプロ野球選手、植田 海様より、市にご寄付をいただき、学校にお品をいただきましたことを校報7月でお伝えいたしましたが、追加として下記のお品をいただきました。

- ・ジャバボール 4個

■水口町更生保護女性会様よりは、図書券1万円分をご寄付いただきました。図書の購入に活用させていただく予定です。

■水口町更生保護女性会伴谷部会様よりは以下のお品をいただきました。

- ・タオル 36枚
- ・バスタオル 1枚
- ・雑巾 25枚

ありがたく、活用させていただきます。



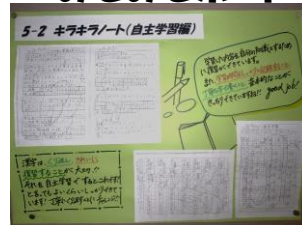
～送迎時の安全について～

ご事情による車での送迎について、下記の2点にご留意くださいようお願い申し上げます。

- (1)正面玄関(点滅信号側)に於いて、出入り時に危険を感じる場面がありました。十分、安全にご留意ください。
- (2)車からお子さまを降ろされる場合は、お子さまに周囲の安全確認をするように注意喚起をお願い致します。

～子どもたちの学びのあしあと満載～

“みてみてボード”をぜひ見てくださいね！！



1階保健室前廊下には、授業で取り組んだ観察プリントや学習ノート等、また家庭で取り組んだきた自主学習ノートなどを掲示しています。

子どもたちが、どのように書いたり、まとめたりすればよいのか参考にできるように、視点やポイントをコメントして掲示しています。友だちのよいところは、どんどんまねてほしいと思います。

家庭学習には、中学年以上で自分から学びに向かえるようにと取り組んでいます。お子さまが、「何したらいいかわからへん。」「どうしよう。」と相談されることもあるのではないのでしょうか。ぜひ、保護者様も“みてみてボード”をご覧ください。お子さまへのアドバイスに生かしていただくとありがたいです。